

消防・救急無線のデジタル化で119番通報が統合されます

迅速・的確な受信体制の整備（本年11月から運用開始予定）

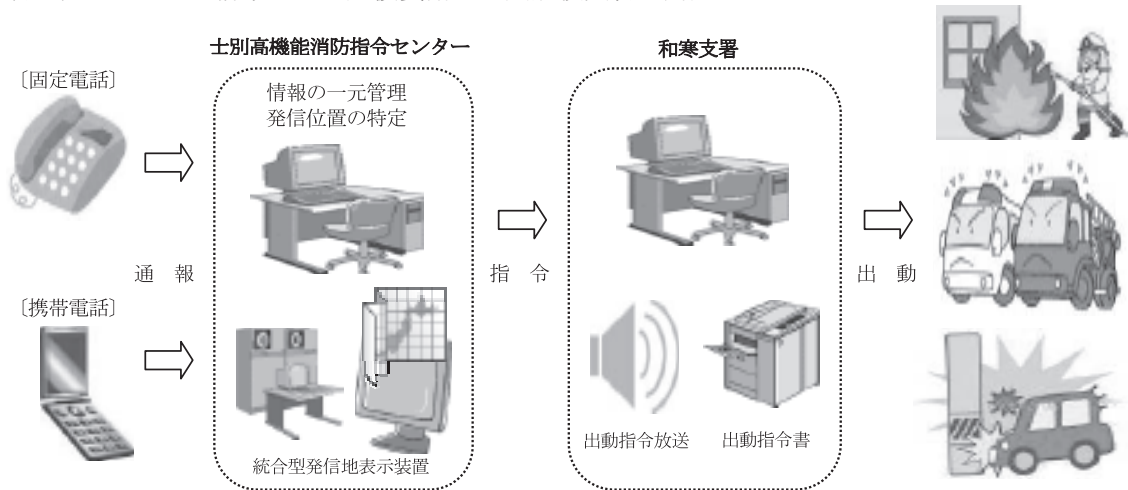
私たちの生活のなかでさまざまな電波のデジタル化が進んでいます。電波のデジタル化は、限られた資源である電波を有効活用することで、技術やサービスの提供を可能とするために行われています。

消防・救急無線は現在アナログ無線で運用していますが、使用期限が平成28年5月31日までとなることから、期限内にデジタル化へ移行する準備を進めています。

デジタル化で119番通報を士別高機能消防指令センターへ統合することによって、迅速かつ的確な対応が可能になります。

●119番通報の統合によるメリット

- ・情報の一元管理ができる
- ・通報の発信位置を瞬時に特定でき、迅速かつ的確な対応が可能（出動指令放送・出動指令書発行）
- ・デジタル化により情報の保護が強化
- ・広域ネットワークが構築され、応援要請など大規模災害に対応ができる



危険業務従事者叙勲 加藤憲行さんに瑞宝単光章（消防功労）



加藤憲行さん

元東京消防庁消防司令長の加藤憲行さん（字東町）は、4月29日に発令されました第20回春の危険業務従事者叙勲で瑞宝単光章（消防功労）を受章されました。

加藤さんは和寒高校卒業後、東京都清瀬市消防本部清瀬消防署を皮切りに、同練馬区光が丘消防署で消防司令長となり、平成21年に退職するまで長きにわたり消防・救急業務に尽力されました。

叙勲にあたり加藤さんは「火災や事故の多い都内での仕事は苦労もあった。叙勲をいただけるのは光栄です」と自身の活動を振り返っていました。

山田洋子さんに感謝状授与

平成15年4月1日から平成25年3月31日まで10年間の長きにわたり行政相談委員としてご活躍されました山田洋子さんへの総務大臣感謝状伝達式が4月9日役場応接室で行われ、旭川行政評価分室長から感謝状が伝達されました。



感謝状を受け取る山田洋子さん

行政相談委員を委嘱

行政相談委員として海老原浄氏が平成25年5月1日付けで総務大臣から委嘱されました。

行政相談委員は、皆様の相談相手として行政サービスに関する苦情、行政の仕組みや手続きに関する問い合わせなどの相談を受け付け、その解決のための助言や関係行政機関に対する通知などの仕事を無報酬で行っています。

相談は無料ですので、お気軽にご相談ください。



海老原 浄さん
（和寒町字西町）
TEL32-4330